

Takeda Works株式会社 SDGs宣言



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、積極的な取り組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2021年12月20日
Takeda Works株式会社
代表取締役 原 正和

当社のSDGsへの貢献

1. キルンの力で循環型社会の実現と環境保護に取り組みます

当社は有機廃棄物を肥料やバイオマス燃料等の資源にリサイクルすることを可能にした「バキュームロータリーキルン」を開発しCO2の排出量削減や、その先の循環型社会の実現に貢献します。また、ISOや取引先の環境保護指針を順守することで、環境保全に邁進します。



<主な取組>

- 有機廃棄物を資源にリサイクルできる「バキュームロータリーキルン」を開発
- ISO14001を順守し、サプライチェーン上での環境負荷を低減させる仕組みを構築
- 微生物分野の研究で大阪大学工学部と連携し、グリーン社会の達成に貢献
- 太陽光発電設備の設置や水素自動車への切り替え

2. 安全安心な社会をつなぎ、世界とつながる

当社の創業以来の主力製品である「ロータリージョイント」「スイベルジョイント」は内部を通る流体を漏らさずに、パイプ同士を安全につなぐことが可能で「食の安全」や「安全安心な社会インフラの構築」の実現に貢献します。また海外との国際交流を通じて、国の壁を越えて世界をつなぎます。



<主な取組>

- 「ロータリージョイント」は飲料・薬品の無菌充填システムの回転継手として、食や医療分野の安全安心に貢献
- 「スイベルジョイント」はガスや油等の危険物を漏れなく供給可能にし、安全安心なインフラ構築に貢献
- ISO9001を順守し、良質で高機能な製品を提供
- 中国・韓国の現地法人や協力工場への技術指導、ロータリージョイントの積極的な海外展開
- 守口門真日本中国友好協会の活動を通じた地方経済活性化の取り組み

3. 働きやすい職場環境を整え、従業員とともに成長します

当社では働き方改革が提唱される以前から、完全週休二日制や残業時間の削減に取り組んでおります。また社内に大型のモニターを設置し、作業の進捗を共有する等、生産性の向上にも取り組んでおります。



<主な取組>

- 大型のモニターを活用した工程管理やシステム導入を通して、作業効率の改善に取り組む
- 創業以来、完全週休二日制を採用するなど、仕事とプライベートの両立が可能で、健康的でメリハリのある働き方を実現
- 出産休暇及び育児休暇の取得推奨
- 作業マニュアルやOJT体制も整っており、どのような経歴でも挑戦できる職場環境を実現



SDGsとは…

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略。
持続可能な社会をつくるために、世界が抱える問題を17の目標と169のターゲットに整理したもの（2015年9月に国連で採択）。2030年までに政府、企業、地域社会のあらゆる人がSDGsを実現するための役割を担っている。